

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	大船南部神楽保存会補助金	開始 年 度	平成2年度
----------------	--------------	-----------	-------

団 体 名	大船南部神楽保存会
-------	-----------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則
-------------------------	--------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	本団体は、地域に伝承されてきた神楽を復活させようと、その公開や伝承活動などを行っている。
目 的	(目 的) 大船南部神楽を伝承し新たな後継者の育成を図り、各種公演、慰問の実施により地域文化の振興に寄与すること。
・ 効 果	(効 果) 小・中学生、高校生への神楽指導、提起練習を実施し、復活した地域の郷土芸能である当神楽の伝承と後継者を育成しているほか、ひろめ舟祭り当の地域行事への出演等、地域文化の振興に貢献している。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		会 費	繰越金	雑収入		計
		市	その他					
収	26	50		57	2	7		116
	27	50		80	0	1		131
	28	50		76	0	10		136
入	29	50		76	0	0		126
	30	50		76	0	0		126
支	年 度	事業費	修繕費	雑費				計
	26	106	0	10				116
出	27	124	0	7				131
	28	129	0	7				136
	29	101	0	25				126
	30	51	62	13				126

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	大船南部神楽保存会補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域行事の公演活動など、地域文化の振興発展、郷土芸能の伝承に努めている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域に伝承されていた神楽を復活させようと精力的に努力しており、その公開や伝承活動等を支援する必要がある。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小・中学生、高校生への積極的なしどうにより後継者の育成と会員の増につとめている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の郷土芸能である等神楽の伝承と後継者の育成を目的とした団体の性質上、市が主体となって運営することはできないため、補助することが最適である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	個別の要綱等による基準を定めていないことから、補助金等交付規則に定める対象経費、補助の割合を積算基準として設定する。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	大船南部神楽保存会補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
本補助事業の効果は, 地域文化の振興や郷土芸能の伝承であるため, 効果の測定や具体的な数値を計上することは難しいが, 実績報告により, 事業内容の目的・趣旨に合致していることを確認できおり, 十分な効果があると言える。今後も継続して効果を検証する。

(達成状況)
大船稲荷神社例大祭における公演, その他公演依頼への出演, 後継者育成活動のほか, 小・中学生高校生への神楽指導および定期練習を通じて, 復活した地域の郷土芸能である当神楽の伝承と後継者の育成に効果をあげている。
また, ひろめ舟祭り等の地域行事への出演や, 旧函館市地域からの公演依頼へも積極的に対応し, 市民全体の一体感の形成に貢献している。
(参考) 平成30年度, 会員19名 (会費免除: 小学生1名, 中学生4名, 高校生1名)
H31.3 旭岡保育園卒園記念の公演依頼への出演, R1.6 ひろめ舟祭り出演

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 経費の縮減や自主財源確保について, 助言・指導を行っていく。 (見直しの時期) 令和3年度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 3 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 3 年度